

園芸福祉 首都圏ネットのWA

第11号

平成25(2013)年
9月15日発行

発行所:園芸福祉首都圏ネット/〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58 番地(株)花の企画社内

第1回、2回専門委員会を開催

組織検討
専門委員会

首都圏ネットの組織運営の安定・継続・財源確保等の方策について検討協議するために設けられた委員会は、第1回(6月14日)、第2回(8月23日)を開催しました。

今後、持続性のある魅力的で求心力のある組織を構築するために「園芸福祉首都圏ネットの在り方」の現状と課題および今後の方策についてとりまとめ答申(意見書)として首都圏ネットに提言するため継続します。以下は第1～第2回会議の概要です。

委員長に小清水征雄氏(神奈川)を選出

第1回の会議では「委員会の運営について」(1)目的、(2)委員の定数、(3)申し合わせ事項、スケジュール等を確認し出席委員は全員了承し、会議をすすめました。



委員長に小清水征雄(神奈川県)、副委員長に大内一浩(千葉県)が選任され、委員には近藤章江、菊地京子(埼玉県)、藤井隆徳(千葉県)、小野知華子、白井貴美子、五十嵐久美子、田畑正子(東京都)、伊藤忠夫(神奈川県)氏の10名がそれぞれ

就任しました。

▲写真は専門委員会の推進を決議する今年度の総会風景▼

基本理念の再確認と理解を促進

第2回では、「首都圏ネットの基本理念の再確認」「首都圏ネットの理解促進」をテーマに検討協議をしました。基本理念では再確認をふまえ理念を明確にし、園芸福祉活動をすすめることとなりました。

また、首都圏ネットの理解促進では、当会の正会員は入会申込書を提出することなく会則5、6条により協会認定の資格登録者手続き完了をもって入会とすると規定され、手続きをした者は自動的に会員となるため、首都圏ネットの組織を知らず入会となるので、あらゆる機会を通じて首都圏ネットの組織について広報活動、現会員からの声かけを行い理解促進に努めることになりました。(文責・小清水)



3委員会の委員募集

組織の運営と事業活動を円滑にすすめるため、次の委員会を設置しています。幹事と共に委員会に参画していただける委員を募集しています。会議は随時の開催ですので参加できる時の出席で結構です。3つの委員会の主な役割は以下のようなことです。会員の皆様の知恵をお貸し下さい。

「1」研修・視察企画委員会:スキルアップ

講座・研修、会員の実践現場視察会、交流会等に関する企画開催を主な職務とします。

「2」広報委員会:園芸福祉「首都圏ネットのWA」の編集・発行、ホームページ(ブログ)による情報発信と情報の収集等を主な職務とします。

「3」相談委員会:ネットワーク形成、仲間づくり、園芸作物に関わる栽培技術等の相談、助言にあたります。

あなたも運営に参加しませんか? みんなで築こう! 広げよう! 首都圏ネットのWA

みんなでネットのWAをひろげよう！を確認

<平成25年度の総会報告>

園芸福祉首都圏ネットの平成25年度の総会は、5月26日(日)、東京農大グリーンアカデミーホールで五十嵐代表を議長に開催、各号議案が承認されました。出席者数40名。総会は午前10時30分に開会、①平成24年度の活動報告(第1号議案)、②同決算報告(第2号議案)、③平成25年度活動計画(第3号議案)、④同活動収支予算(第4号議案)と審議がすすみ、第5号議案の役員承認では、沢田慶子、島村光典の両氏が退任、五十嵐久美子代表ほか、現幹事の留任が承認されました。今年度は、これまでの組織・運営・活動の強化をベースに計画案のさらなる具体化、3つの委員会、2つの専門委員会を機能させながら、スキルアップ研修ほか、地域特性をいかした地域会議の開催、交流イベントの開催など会員向けに多様な情報交流を積極的にはかる、などの方針が確認されました。(1頁に関連記事)

熱のこもった！ 実践事例発表

「公園ボランティアの経験を生かして」

秋田 ゆう子さん(埼玉県)

旧古河庭園ボランティアガイドでは年間100名以上の方々を案内されていて、その他に夢の島熱帯植物園のガイドもなされ、先の首都圏ネットの見学会でも、それぞれの箇所の魅力や楽しみ方をガイドして下さいました。園芸福祉の効用を心掛けて更なる勉強をされておられるご様子に感銘を受けました。



「デイホーム“実りの庭”の開設と園芸福祉の実践」

沢田 慶子さん(東京都)

国分寺のビルの4階、約70㎡のテラスガーデンを活動の場としたデイサービスを開設されて3年目、管理者として日々苦心されたことや、地域の方との交流の場を目指して園芸福祉の実践事例を、利用者さんのエピソードを交えて熱くお話しいただきました。



「私のおはなしキャッチボール」

日高 志郎さん(神奈川県)

横浜市のケアプラザでの花壇づくり、樹木の手入れの合間にかわす子供や大人、お年寄りとの会話を紹介くださいました。会話のきっかけとなるようなパイナ

ップルの株を花壇に植えて興味を引き出し、会話をすることで、お互いに心豊かになる事が多いという話が印象に残りました。

*3人の事例発表は、どなたも、時間制限のある中、熱心な発表に会場の皆さんが聞き入っていました。来年はさらに多くの方が総会に出席され、事例発表を聞いて頂きたいです。(田畑 記)



新企画が目立った見本市！

仲間のスキル、貪欲に体験

「ネットワークのWAを広げよう」のローガンのもとに、恒例の「集まれ首都圏！園芸福祉見本市」も、総会のあった午後から開催された。今年も6グループに、当日参加の3チームが加わり、ミニ・バザーや物販コーナーが出展した。

見本市は5回目とあって、今年はこれまでになかった新企画や、花材小物のコーナーに人だかりが多かった。園芸相談コーナー、懇親会も20名が参加して、なごやかに情報交換を行った。



*<総会・見本市のアンケートの結果より>

見本市参加人数60名。参加動機では「事例を知りたいから」が最多。実践事例発表では「興味がある内容でとても良かった」の感想が多くありました。地域会議の参加では「日時が合えば参加したい」と半数以上の回答があったの注目したい。地域会議は、今年度も、これから神奈川・東京・千葉と予定されております。積極的に参加され情報収集して頂ければと思います。(まとめ・淤見)

<視察交流会>

こえどファームで

快適・農園ライフ体験！

誰もが共に安心して農や自然とふれ合えるこえどファームの活動を体験します。市民・障がい者との農作業を通して人と人、人と自然とつながりを体感してください。

＊日時 11月15日(金) 10:00～13:30

＊場所 こえどファーム(JR・東武東上線川越駅、西武新宿線本川越駅よりバスで20分)＊内容:市民・障がい者と一緒に農作業を体験。＊参加費 1,000円(野菜のお土産付き)＊持ち物:昼食、飲み物、Myカップ、Myバック、汚れてもよい服装、タオル。＊問い合わせ先:企画担当・渋谷 090-1461-9722

shibuya@bb.mbn.or.jp

こえどファーム:子どもから高齢者、障がい者など世代や立場を超えて、誰もが自然とふれ合える参加体験型の農園です。NPO法人土と風の舎が運営しています。

スキルアップ実践講座の予定

実践講座4年目。今年度は受講された皆さんのアンケートを参考にスタイルを変え、下記の4回構成で実施します。

＊

第1回「寄せ植え体験・・・花壇デザインの基礎と考え方」

◆日時:平成25年10月25日(金)・13:00～16:00◆場所:東京都中央区浜町公園 メモリアル第3会議室◆参加費:2000円◆講師:多田欣也氏(Earth works代表・ガーデンデザイナー・グリーンコーディネーター・フォークアーティスト。全国でガーデニングの楽しさを広めるために講習会を開き、テレビ、ラジオでも活躍しています。寄せ植えの実習が有ります。ハサミ・エプロン・持ち帰り袋・筆記用具持参下さい。

＊

第2回「農のある暮らしづくり/親子 市民との農業体験」

◆日時:10/5、11/9、12/14(土) 9:00～14:30

◆参加人数:各日5名。

＊

第3回「農のある暮らしづくり/障がい者・市民との農業体験」

◆日時:10/18、11/15、12/20(金) 9:30～14:30

◆参加人数:各日2名◆場所:こえどファーム(2回、3回とも)。埼玉県川越市下小坂(JR・東武東上線川越駅、西武新宿線本川越駅よりバスで20分)

◆参加費:無料◆講師:渋谷雅史(NPO法人土と風の舎代表理事、園芸福祉士)◆持ち物:汚れてもよい服装・靴、タオル、弁当、飲み物。

★農のある暮らしづくり活動は、様々な人々が身近な場所で農とふれあう機会を増やしていくための農業体験活動です。参加者と一緒に農作業体験をしていただきます。

＊

第4回「薬膳料理を学ぶ・薬膳で生活改善！」パート4

◆日時:公共施設予約のため、平成26年3月5日、6日、7日、12日が候補日。お申込みの方に決定次第お知らせ致します。◆時間:10:00～16:00◆場所:東京都緑が丘文化会館(目黒区緑が丘二丁目14番23号)◆参加費:3000円◆講師:棚橋伸子氏・東京農業大学非常勤講師・管理栄養士◆持ち物:エプロン、手拭き・三角巾、筆記用具。♥実習後、交流会。◆問い合わせ先:企画担当・菊地 090-2675-7769

<見学会>

紅葉が美しい 小石川植物園 へ



◆日時:11月22日(金) 10:30～◆場所:小石川植物園(東京大学大学院理学系研究科附属植物園・文京区白山3-7-1)◆定員:20名。

◆参加費:入園料330円 資料代500円。おすすめ散策コース(約1時間)ボランティアガイド有り。◆集合場所・時間:都営地下鉄三田線 白山下車 A3出口方面改札口10時30分。◆昼食:蕎麦屋「斉藤庵」1,000円。◆お申し込み・問い合わせ:林 080-1095-9239

＊さいたま地域会議 in 盆栽村

去る7月9日、第3回地域会議が盆栽村にて行われました。グリーン旗デビュー!盆栽美術館・盆栽園・盆栽四季の家・植竹稲荷・漫画館等・ボランティアガイドさんの案内でタツプリと堪能しました=写真。



ランチ交流会は場所を大宮へ移し、近況報告など活発な意見の交換で盛り上がり。今回の世話人有賀さんのミニ講座「香りのYシャツ」は、形がYシャツなのでラベンダーの香りと共にバックや小物入れにお勧めです。参加者11名と共に楽しいひと時を過ごす事が出来ました。(菊地記)

<地域会議の予定>

◆地域会議in神奈川:9月28日(土):大山国定公園(阿夫利神社周辺散策、情報交換&昼食(大山豆腐料理 よもぎ亭)、ベジダブル(エイディブル)フラワーの楽しみ方 会費:1000円。◆地域会議in東京:10月10日(木)。今春オープンが目黒天空庭園を見学。情報交換&昼食(各自)。資料代500円(同封チラシ参照)

園芸福祉の＜情報交差点＞

*公園が趣味のサロンに

柏市・杉山厚子さん

私が住む柏市の「公園里親制度(市民が公園の里親となって愛情を持って世話をするボランティア活動)」を利用し、自宅マンション敷地内の公園の世話を20人の有志と始め3年になります。毎朝9時から1時間、公園



内の清掃、植栽の世話をしています。花壇には種から育てたたくさんの苗を植付け、満開になった花はフラワーアレンジメントや

クリスマスリース作りに利用しています。この活動を始めてから思わぬ副産物がありました。

公園で活動している時間に人が集まるようになり、手芸、折紙、万華鏡作りなどの趣味の仲間が増え、公園がささやかな交流の場となりました。植栽の世話をしていると通りすがりの人達から、ここの花壇の花を楽しみにしています！とか、リハビリにこの公園を通るのが楽しみです！と有り難い言葉をいただきます。

*園芸ボランティア12年目！

相模原市・古橋 ユキ子さん

相模原市にある老人介護施設で週1回(火曜日)、約2時間園芸のお手伝いをしています。室内でのレクレー



ションの時間に、園芸(花植え、生け花、押し花等)がある日は、職員さんの補助をした後、中庭と玄関回りの花壇の手入れ(草取り、花柄摘み、水やり)をします。なかでも水やりは大事な作業です。水不足で枯れてしまうのが、いちばん残念です。

一年に2回(6月、11月)は、全体の花の植え替えをします。夏はマリーゴールド、ペゴニア、冬はパンジー、ビオラを中心に、職員さんと2人で植えていきます。毎年花の種類は、ほぼ決まっているので、作業も慣れて早くなりました。中庭は芝生に囲まれた六角形の花壇が中央にあり、今は白とピンクのペゴニアが満開に！盆踊りも近いので提灯の飾り付けも！入所者さんの「きれいだね」「ありがとう」の笑顔に癒され、一人だけのボランティアですが、楽しみながら続けています。

*和の意匠を生かした活動

横浜市・村上美和子さん

園芸福祉士を取得したのは子育て中の出来事がきっかけでした。子どもが3歳頃、毎日が慌ただしく疲れていました。そんな中、庭に花を植えようと土に触れた瞬間、気持ちが落ち着き、懐かしさがこみ上げてきました。子どもの頃、実家の庭で花や葉をいじり、土を掘って遊んでいた感覚が蘇えり幼少期に植物に接することへの大切さを認識しました。幼い時の体験はたった一度でも記憶され、何かをきっかけに呼び起されると信じています。それが何年後か、数十年先かもしれませんが、悩みを抱えた時に心が安らげる拠り所になってくれたらと。



グリーンズH30の他に小川和紙継承会、横浜三溪園庭園ボランティアで活動しています。将来は松の保護、日本の伝統文化、和の意匠を生かした園芸福祉活動を行いたいと思っています。

お知らせ★首都圏ネットのホームページは、下記のアドレス 又は「園芸福祉ブログ」のネット検索でご覧いただけます。最新情報はブログでどうぞ。

<http://free-force.com/shutoken-net/wordpress/>

★首都圏ネットへのご相談・お問合わせ、情報提供は下記のアドレスをお使ください。このアドレスは首都圏ネット事務局にのみに届き、会員には転送されません。



★園芸福祉のホットな情報やHPの更

新をお知らせ致します。eメールアドレスを登録ください。

★最近アドレスを変更の方も、

syutoken@engeifukusi.com へご連絡をお願いします。

＜事務局だより＞

★応援・協力スタッフの募集！：①広報協力スタッフ(会報のWAの編集やホームページの作業をお手伝いいただける方)②運営会議、事務局作業スタッフ(会議や発送作業)・・・随時受け付け中です。事務局へ登録いただいた方に日時等をお知らせします。

★“情報交流”は首都圏ネットのキーワード。仲間の活動情報が飛び交い、出会う＜情報交差点＞に、皆さまの便りをお待ちしています(広報・岡田)

園芸福祉首都圏ネット

〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58 番地 (株)花の企画社内 TEL 090-6925-6163 FAX 03-3268-5704

E-mail syutoken@engeifukusi.com

URL <http://free-force.com/shutoken-net/wordpress/>